



2024年5月30日

各 位

上場会社名 三浦工業株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 兼 CTO 米田 剛
(コード番号： 6005 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画ブロック長 宮栄 直樹
(電話番号 089-979-7045)

**株式会社ダイキンアプライドシステムズの株式取得（合弁会社化）を伴う
ダイキン工業株式会社との資本業務提携に関する
出資契約書及び資本業務提携契約書締結のお知らせ**

当社は、ダイキン工業株式会社（以下「ダイキン工業」といい、ダイキン工業を含むグループ会社を総称して「ダイキン工業グループ」といいます。）との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）を実施することについて合意に達しました。本資本業務提携では、ダイキン工業株式会社の子会社である株式会社ダイキンアプライドシステムズ（以下「ダイキンアプライドシステムズ」といいます。）の株式取得を実施することに加えて、当社は、自己株式処分により、ダイキン工業に当社の普通株式を割り当てます（以下「本自己株式処分」といいます。）それぞれ本日付の取締役会決議に基づき、両社の間で、当社によるダイキンアプライドシステムズに対する出資及びダイキン工業による当社に対する出資に係る出資契約及びダイキンアプライドシステムズに関する資本業務提携契約（以下当該出資契約と資本業務提携契約を併せて「最終契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

ダイキン工業は、ヒートポンプやインバータなどの環境技術を活かした、省エネ性の高い空調機を製造・販売し世界 170 ヶ国以上で事業を展開しており、グローバル各地域の特性や市場用途に応じた商品を展開し、顧客のニーズに合ったソリューションの強化を進めています。また、ダイキン工業の完全子会社であるダイキンアプライドシステムズは、2004 年に設立されて以来、空調グローバル No. 1 のダイキン工業グループのエンジニアリング会社として、食品・医薬品・化学・電機など各種工場で、研究所の冷却加熱設備や産業用空調設備、環境試験室、クリーンルームなど、空気・熱に関わるモノづくりの現場で最適な現場の提供をめざし、さまざまな提案を行っています。

一方、当社は、産業用ボイラのトップメーカーとして、工場・ビル・病院など暮らしのあらゆる熱源となる蒸気ボイラをはじめ、水処理機器・食品機器・医療機器等の製造・販売・メンテナンスを行っています。国内にはお客様の工場内を熟知した 1,200 名を超えるフィールドエンジニアが、機器のメンテナンスを行うとともに、お客様にとって最適な熱のソリューションを提案しています。

現在、国や多くの企業においても、カーボンニュートラル実現をめざした取り組みが加速しています。特に工場においては、電力消費量や CO2 排出量において多くの割合を占め、省エネ、再生可能エネルギーを活用した仕組みの導入が必要とされています。

このような環境の中、当社及びダイキン工業が持つ製品や技術・サービスなどの事業ネットワークを活用することで、1つの工場で使用される総エネルギーの 50%相当に関与することが可能になり、日本各地の工場で空調や蒸気ボイラ、水処理システムなど熱・空気・水に関するトータルソリューションの提案をワンストップで実施し、工場市場でのカーボンニュートラルの実現に向けた具体的な協業が可能であるとの判断に至り、当社及びダイキン工業は、本日、最終契約を締結することをそれぞれ決定いたしました。

当社、ダイキン工業及びダイキンアプライドシステムズは、ひとつとして同じ設備のない産業用の熱利用の現場において、さまざまな熱の融通を可能にすることをめざし、熱のゼロエミッションへの挑戦を幅広く加速し、将来的には、日本で確立した工場でのソリューションメニューを世界各地に広げ、世界の生産現場における脱炭素化に貢献してまいります。

2. 資本業務提携の内容

本資本業務提携では、当社がダイキン工業の完全子会社であるダイキンアプライドシステムズに 49%を出資し合弁会社化し、ダイキン工業は当社の自己株式処分発行済株式の 4.67%を取得します。

(1) ダイキン工業の完全子会社の合弁会社化

当社がダイキンアプライドシステムズの株式の 49%を、当社がダイキンアプライドシステムズの第三者割当増資を引き受け、ダイキンアプライドシステムズが、ダイキン工業が保有するダイキンアプライドシステムズ株式を自己株式取得することによる方法により取得し（以下「本株式取得」といいます。）、ダイキンアプライドシステムズを当社及びダイキン工業の合弁会社とします。

なお、当社によるダイキンアプライドシステムズに対する出資額は 147 億円であり、下記「(2) ダイキン工業に対する第三者割当による自己株式処分」記載の、当社が実施するダイキン工業を処分先とする第三者割当による自己株式処分をダイキン工業が引き受けることにより当社に払い込まれる資金を充当いたします。

ダイキンアプライドシステムズを合弁会社とすることで、上記「1. 資本業務提携の理由」に記載の通り、ダイキン工業の省エネ・環境性能が高い空調・冷熱関連の豊富な製品群を軸に、ダイキンアプライドシステムズが培ってきたエンジニアリング力をベースにしながら、当社の工場を中心とした顧客への提案や設備運用・サポートといったフィールドサービス力を融合し、工場全体での省エネや CO2 排出量の削減等の課題解決につなげてまいります。

(2) ダイキン工業に対する第三者割当による自己株式処分

当社は、自己株式処分により、ダイキン工業に当社の普通株式 5,400,000 株（議決権数 54,000 個）（2024 年 3 月 31 日現在の所有議決権割合 4.67%、発行済株式総数に対する割合 4.67%）を割り当てます（以下「本自己株式処分」といいます。）。詳細は、当社が本日公表した「第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご参照ください。

(3) ダイキンアプライドシステムズの概要

(1) 名称	株式会社ダイキンアプライドシステムズ
(2) 所在地	東京都港区港南2丁目18番1号 (JR品川イーストビル16階)
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 三品 孝
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・エンジニアリング 冷却加熱設備、冷凍冷蔵設備、危険物倉庫、環境試験設備、クリーンルーム、医薬品・食品工場トータルエンジニアリング及び建築の企画・設計・施工・監理等 ・サービス 保守、オーバーホール、メンテナンス（設備トータルメンテナンス）、設備リニューアル、バリデーション支援、フロン漏洩点検 ・ファクトリー機器 産業用空調機器の開発・製造・販売
(5) 資本金	300百万円(2024年3月31日現在)
(6) 設立年月日	2004年6月29日
(7) 決算期	3月31日
(8) 純資産額	14,507百万円(2024年3月31日現在)
(9) 総資産額	26,539百万円(2024年3月31日現在)
(10) 出資比率	<p>(2024年5月30日現在)</p> <p>ダイキン工業：100%</p> <p>(合弁会社化完了後予定)</p> <p>ダイキン工業：51.0%</p> <p>当社：49.0%</p>

3. 資本業務提携の当事会社

ダイキン工業

(1) 名称	ダイキン工業株式会社	
(2) 所在地	大阪市北区梅田1丁目13番1号 (大阪梅田ツインタワーズ・サウス)	
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 十河 政則	
(4) 事業内容	空調・冷凍機、化学、油機、特機製品の製造販売	
(5) 資本金	85,032百万円	
(6) 設立年月日	1934年2月11日	
(7) 大株主及び持株比率 (2024年3月31日現在)	日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	18.13%
	(株)日本カストディ銀行 (信託口)	7.33%
	ジェーピー モルガン チェース バンク 385632 (常任代理人、(株)みずほ銀行決済営業部)	2.97%
	(株)三井住友銀行	2.73%
	エスエスピーティーシー クライアント オムニバス アカウント (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	1.72%

	ステート ストリート バンク ウェスト クライア ント トリーティ 505234 (常任代理人(株)みずほ銀行決済営業部)	1.71%	
	日本マスタートラスト信託銀行(株) (農中口)	1.59%	
	(株)日本カストディ銀行 (信託口4)	1.58%	
	(株)三菱UFJ銀行	1.49%	
	ジーアイシー プライベートリミテッドシー	1.31%	
(8) 当社との関係	資本関係	該当事項はございません。	
	人的関係	該当事項はございません。	
	取引関係	当社は、特別に一部の仕様を変更したダイキン工業製チラーをダイキンアプライドシステムズ経由で調達し、当該チラーの設置工事を請け負うことがあります。また、当社とダイキンアプライドシステムズとの間で、工場機械の補給部品及びメンテナンスに係る取引があります。	
	関係当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財務状況 (日本基準)			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
連結純資産	2,008,109百万円	2,279,095百万円	2,687,302百万円
連結総資産	3,823,998百万円	4,303,682百万円	4,880,230百万円
一株当たり連結純資産	6,729.73円	7,635.27円	9,009.19円
連結売上高	3,109,106百万円	3,981,578百万円	4,395,317百万円
連結営業利益	316,350百万円	377,032百万円	392,137百万円
連結経常利益	327,496百万円	366,245百万円	354,492百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	217,709百万円	257,754百万円	260,311百万円
一株当たり当期純利益	743.88円	880.59円	889.22円
一株当たり配当金	200円	240円	250円

三浦工業

(1) 名称	三浦工業株式会社	
(2) 所在地	愛媛県松山市堀江町7番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 CEO 兼 CTO 米田 剛	
(4) 事業内容	小型貫流ボイラ・船用補助ボイラ・排ガス(廃熱)ボイラ・水処理機器・食品機器・滅菌器・薬品等の製造販売、メンテナンス、環境計量証明業等	
(5) 資本金	9,544百万円	
(6) 設立年月日	1959年5月1日	
(7) 大株主及び持株比率 (2024年3月31日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14.46%
	株式会社伊予銀行	4.83%
	株式会社愛媛銀行	4.72%

	株式会社日本カストディ銀行（信託口）	4.39%	
	SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT （常任代理人 香港上海銀行東京支店）	4.22%	
	三浦工業グループ従業員持株会	3.13%	
	愛媛県	2.72%	
	公益財団法人三浦教育振興財団	2.72%	
	いよぎんリース株式会社	2.64%	
	三浦工業グループ取引先持株会	1.87%	
(8) ダイキン工業との関係	資本関係	該当事項はございません。	
	人的関係	該当事項はございません。	
	取引関係	当社は、特別に一部の仕様を変更したダイキン工業製チラーをダイキンアプライドシステムズ経由で調達し、当該チラーの設置工事を請け負うことがあります。また、当社とダイキンアプライドシステムズとの間で、工場機械の補給部品及びメンテナンスに係る取引があります。	
	関係当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 最近3年間の連結経営成績及び連結財務状況（国際会計基準）			
決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
総資産	219,154百万円	229,560百万円	240,962百万円
資本合計	160,235百万円	168,912百万円	181,515百万円
一株当たり親会社所有者帰属持分	1,414.51円	1,504.02円	1,638.97円
売上収益	143,543百万円	158,377百万円	159,695百万円
営業利益	19,441百万円	21,928百万円	23,061百万円
当期利益	14,402百万円	16,986百万円	19,467百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	14,415百万円	16,876百万円	19,368百万円
基本的な一株当たり当期利益	126.15円	149.52円	175.00円
一株当たり配当金	39.00円	45.00円	53.00円

4. 日程

最終契約締結日	2024年5月30日
本株式取得	2024年10月1日（予定）
本自己株式処分の払込期日	2024年10月1日（予定）
本資本業務提携の開始	2024年10月1日（予定）

（注）上記日程は、本資本業務提携に係る国内外の競争法当局によるクリアランスその他の法令上必要となる関係当局の許認可等の内容により変更される可能性があります。変更すべき事象が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

5. 今後の見通し

本資本業務提携等の進捗に応じ、今後の当社及びダイキン工業のそれぞれの業績に与える影響等について開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上